



# 新年号原稿の

# お願い



会員の皆様の原稿をお待ちしています。

### ■テーマ

新年を迎えるにあたって

### ■字数

4百字程度

### ■締切日

12月20日(水)



### 食卓の周辺



今朝、目覚めて会報の最後のページ「食卓の周辺」を書いていなかったことに気付きました。10時には皆さんがおいでになるので、只今、急ぎ書いています。

愛犬ローラは、老犬ですが元気です。毎朝目覚めると、彼女を確認します。私にとって大事な存在です。獣医さんからは、「食べなくなったらお終いですよ」と言われていますが、今のところ食欲旺盛ですので、安心していきます。ずっとずっと元気でいてほしいとそればかり願っています。



手帳を見ると、11月は、阿蘇と小岱山に3回登っていました。今のところ、病院に掛かることもなくいたって元気です。

20日は、友人に誘われて、午後2時間運動公園に出掛けました。園内の木々も紅葉していました。

野良の子猫の姿も見られました。どなたか食べ物を与えてくださっているのでしょうか。元気に生きてほしいと願っています。園内をジョギングしている方々にも出会いました。

友人に誘われて、街に飲みに出掛けることができました。夫が存命中にはあり得なかったことです。民放の番組審議委員をしていたときでも、夜のおもてなしを快く思っていたいなかった夫でしたから。毎晩のように娘と息子から電話がかかってきますので、夜出掛けるときは、心配しない様に、留守であることを前もって伝えました。「帰途は、タクシーに乗りなさいよ」と娘からは念を押されます。タクシーは密室で私は好きではありませんが、一緒に飲んだ友人が、「このタクシーなら大丈夫」と乗せてくれました。

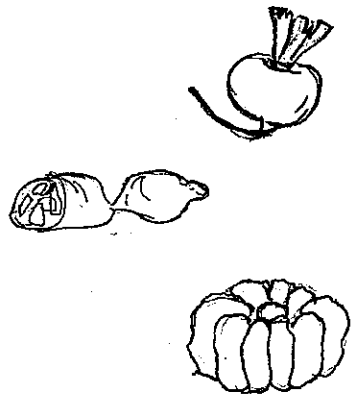


11月3日、今年度の「第27回くまもとお話の交流会」は、荒尾市で行いました。テーマは、「子どもと共に お話から子ども本の世界へ」。ゲストは、杉山亮氏、田中

千代野さん方々でした。荒尾の森川さんを中心に、お世話していただきました。

次年度は、山鹿市で実施いたします。多くの方々のご参加を願っています。ご協力よろしくお願ひします。

(横田 幸子)



■編集 田原三容子・安田晶子・横田幸子

特定非営利活動法人  
熊本子ども本の研究会 発行  
〒861-8029  
熊本市東区西原一丁目一五の二四  
T/F 096-382-5090